

パーヴォ・ヤルヴィ 指揮 (音楽監督) チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団

Paavo Järvi
Music Director

**Tonhalle
Orchester
Zürich**

パーヴォ・ヤルヴィ率いる
スイスの名門オーケストラと
最旬のソリストブルース・リウが
紡ぎ出す壮麗なる響き！

ブルース・リウ (ピアノ)
Bruce Liu, Piano

© Yan Zhang

© Gaetan Bally



**TONHALLE
ORCHESTER
ZÜRICH**

© Gaetan Bally

2023 10/16 (月) 19:00開演 18:20開場 (終演予定21:00)
7:00p.m., Monday, October 16, 2023 at Suntory Hall

ベートーヴェン：「献堂式」序曲 Op.124
Beethoven: The Consecration of the House (overture) Op. 124

ショパン：ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 Op. 11
Chopin: Piano Concerto No.1 in E minor Op. 11

ブラームス：交響曲第1番 ハ短調 Op. 68
Brahms: Symphony No.1 in C minor Op. 68

10/18 (水) 19:00開演 18:20開場 (終演予定21:00)
7:00p.m., Wednesday, October 18, 2023 at Suntory Hall

ベートーヴェン：「献堂式」序曲 Op.124
Beethoven: The Consecration of the House (overture) Op. 124

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 Op. 18
Rachmaninov: Piano Concerto No.2 in C minor Op. 18

ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」ハ短調 Op. 67
Beethoven: Symphony No.5 in C minor Op. 67

サントリーホール

東京メトロ溜池山王駅13番出口徒歩10分
東京メトロ六本木一丁目駅3番出口徒歩5分

SS:25,000円 S:22,000円 A:18,000円 B:14,000円 C:10,000円 D:7,000円

主催：ジャパン・アーツ 後援：在日スイス大使館
協力：ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル
ユニバーサルミュージック ナグソス・ジャパン

5月13日(土) 一般発売

ジャパン・アーツぴあオンラインチケット発売 5月6日(土)

お申込み

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 suntory.jp/HALL
チケットぴあ t.pia.jp <コード:240-434> イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com <コード:36599>

※ 料金には消費税10%が含まれております。※ 特別割引につきましては裏面をご覧ください。※ 先行発売で満席となった席種は以降販売されない場合がございます。



文化庁 劇場・音楽堂等の
子供鑑賞体験支援事業

チューリヒ・トーンハレ
管弦楽団ゆかりのドイツ音楽、
ブルース・リウのロマンティックな
協奏曲の組み合わせの妙。
パーヴォ・ヤルヴィが魅せる新境地

4つの公用語を持つスイスには、それぞれの文化圏と深く結びついたオーケストラが存在する。ドイツ語圏チューリヒのトーンハレ(「音楽堂」の意味)管弦楽団はドイツ音楽、フランス語圏ジュネーヴのスイス・ロマンド管弦楽団はフランス音楽の演奏体験が豊かだ。チューリヒでは1849年にドレスデンから亡命してきたワーグナーが《トリスタンとイゾルデ》を作曲するかたわら指揮に力を入れたのをきっかけにコンサート・オーケストラが組織され、1868年の鑑賞団体トーンハレ協会の発足とともにチューリヒ・トーンハレ管弦楽団へと発展する。初代音楽監督のフリードリヒ・ヘーガーはブラームスの友人であり、1895年に現在のホールが完成した際にはブラームスが自作、ヘーガーがベートーヴェンの「交響曲第9番」を指揮した。1985年にはチューリヒ歌劇場管弦楽団と完全に分離、1987-91年には若杉弘が首席指揮者を務めた。21世紀にかけての躍進は米国人首席指揮者デイヴィッド・ジンマンの時代(1995-2014年)に訪れ、歴史的情報に基づく演奏解釈(HIP)と現代最先端の演奏の両立を実現した。2019年、首席に就任したパーヴォ・ヤルヴィもドイツ・カンマーフィルハーモニーを拠点にHIPを重視したベートーヴェン、ブラームスなど、ドイツ音楽の斬新な解釈を究めてきた。ジンマン路線の正当な後継者といえ、60代の円熟にも期待がかかる。2021年ショパン国際ピアノ・コンクールの優勝者、ブルース・リウがショパン、ラフマニノフとロマンティックな協奏曲を弾くが、ここではヤルヴィの「合わせ物」の巧みさも楽しめるだろう。

池田卓夫

音楽ジャーナリスト@いけたく本舗



© gaetan ballyjpp



パーヴォ・ヤルヴィ

(音楽監督)

Paavo Järvi
Music Director

© Kaupo Kikkas

2019年シーズンより、チューリヒ・トーンハレ管弦楽団の音楽監督・首席指揮者に就任。幅広いレパートリー、エネルギッシュな演奏で、多くのファンを魅了しており、同オーケストラとのレコーディングも精力的に行っている。

祖国エストニアでは、エストニアの若手音楽家とヨーロッパの一流オーケストラのメンバーから成るエストニア・フェスティバル管弦楽団を立ち上げ、芸術的にも大きな成功を収め、海外ツアーも行っている。

2004年より芸術監督を務めているドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団でも、ヨーロッパはもちろん、日本・中国・韓国・米国のツアーを行ったほか、ザルツブルク音楽祭、BBCプロムス、ニューヨークの音楽祭モーストリー・モーツァルト・フェスティバルなどに出演を重ねている。

2015年からは、NHK交響楽団首席指揮者を務め、2020年2月から3月にかけて、2度目となるヨーロッパ・ツアーを成功させ、2022年9月より名誉指揮者に。



ブルース・リウ (ピアノ)

Bruce Liu, Piano

© Yanzhang

ブルース・リウは2021年の第18回国際ショパン・ピアノコンクールで優勝し世界の注目を集め、コンクールでの成功後直ちに世界ツアーを開始し、パリのシャンゼリゼ劇場、ウィーンコンツェルトハウス、ブリュッセルのボザール、東京オペラシティ、サラ・サンパウロ、ロイヤル・フェスティバル・ホールに出演。またワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団やクリエブランド管弦楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、中国NCPA管弦楽団、ルクセンブルク・フィルハーモニー管弦楽団、ポーランド国立放送交響楽団、NHK交響楽団、ソウル・フィルハーモニー管弦楽団などと共演。

今後はロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団との初共演、モントリオール交響楽団とのヨーロッパ・ツアー、ウィーン交響楽団との学友協会デビュー、さらにラ・ロック・ダンテロン、クラヴィア・フェスティバル・ルール、ラインガウ、エディンバラ、「ショパンと彼のヨーロッパ」、ドゥシニキ、グスタード・メニューインなどの音楽祭出演が予定されている。

ドイツ・グラモフォン専属アーティスト。ショパン・コンクールのライブ録音を収録したファースト・アルバムはフレデリック賞を受賞、グラモフォン誌のクリティックス・チョイスとエディターズ・チョイスのほか、2021年のベスト・クラシックアルバムに選出されるなど国際的に高い評価を受けている。



© gaetan bally presse

チューリヒ・トーンハレ管弦楽団 Tonhalle-Orchester Zürich

チューリヒ・トーンハレ管弦楽団は1868年に創設され、特に1895年に世界でもベストともいわれる音響効果を誇る新ホール (Tonhalle) が誕生してからはスイスのドイツ語文化圏の音楽界で重要な役割を果たしてきた。

ハンス・ロスバウト、ルドルフ・ケンペ、ゲルト・アルブレヒト、クリストフ・エッシェンバッハなどの主要な首席指揮者たちは楽団に決定的な影響を及ぼし、また錚々たる客演指揮者たち(古くはベーム、フルトベングラー、クレンペラー、クーベリック、シューリヒト、ワルターなど、最近ではブリュッヘン、デュトワ、ハイティンク、ヤノフスキ、ヤンソンス、ロジェストヴェンスキーなど)も楽団を大いに発展させた。

毎シーズン100を超えるコンサートで約50のプログラムの演奏を行っており、これまで演奏会を行った都市は100都市を超える。

2019年10月よりパーヴォ・ヤルヴィがオーケストラ音楽監督・首席指揮者を務めており、その卓越した演奏で国際的に高く評価されている。

レコーディングも精力的に行っており、現在までに40枚以上のCDをリリースしている。

<2023年日本公演スケジュール>

- 10/15(日) 北九州ソレイユホール
(問) 北九州国際音楽祭事務局 093-663-6567
(9:00~17:00/土日祝除く)
- 10/19(木) 所沢市民文化センター ミューズ
(問) ミューズチケットカウンター 04-2998-7777
- 10/20(金) 富士市文化会館 ロゼシアター
(問) 同上 0545-60-2500 (9:00~22:00)
- 10/21(土) ザ・シンフォニーホール
(問) 同上 06-6453-1010 Twitterでフォローする
(10:00~18:00 土日祝除く) @japan_arts

<特別割引チケット>

(ジャパン・アーツ・びあオンラインセンター及びジャパン・アーツ・びあオンラインチケットで受付)

◎学生席(各ランクの半額/座席の指定が可能です) 9/16(土)10:00より受付を開始いたします。※社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場下さい。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂く場合がございます。)

◎シニア・チケット=65歳以上の方はS:21,000円、A:17,000円でお求めいただけます。

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツ・びあオンラインセンターのみで受付)

<次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。>

- ① やむを得ない事情により、出演者、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
- ② 公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③ いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④ 演奏中は入場できません。
- ⑤ 未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥ 全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨ 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。
- ⑩ 新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。また、体調不良が認められた場合は、ご入場をお断りする場合がございます。

文化庁 劇場・音楽堂等の
子供鑑賞体験支援事業対象公演

18歳以下無料(対象:公演日当日、小学校1年生~18歳以下)
申込方法など詳細はジャパン・アーツ・ホームページの当公演ページにて4月下旬に発表します。